

SD 九州 かわら版

一般社団法人日本スクエアダンス協会 九州統括支部 2024/7 No. 17

楽しかった! 九州統括支部スクエアダンスジャンボリー in 鹿児島



鹿児島市中央公民館



鹿児島 SDC のみなさん、お世話になりました！

5年ぶり、5回目の九州統括支部SDジャンボリーでした。

前回の支部スクエアダンスジャンボリーは、「第4回九州統括支部スクエアダンスジャンボリー in 長崎」でした。平成最後の月の2019年(平成31年)4月6日(土)、7日(日)の2日間、長崎あぐりの丘高原ホテルで開催され、参加者は131名でした。

2020年から昨年まで4年間、コロナ禍のため、SDジャンボリーを開催できませんでした。今回は、待ちに待った5回目の支部SDジャンボリーでした。

ホテルでの開催は予算超過となるため、公共施設での開催となり、また、主催地の負担軽減のため、宿泊は各自でお願いいたしました。

ご参加いただいたみなさま、どうもありがとうございました。

参加者は93名(土日参加79名、土曜のみ5名、日曜のみ9名)でした。お陰さまで、151,957円の黒字となりました。

鹿児島県の参加者は38名で、ほとんどの会員の方が参加してくださいました。

主管の鹿児島SDCのみなさま、大変、お世話になりました。

遠方よりご参加くださったみなさま、大変、ありがとうございました。

体験会の参加者も14名で、エンジェルダンサーのみなさまにも十分にご協力をいただき、盛況でした。

来年は熊本です！

来年の支部SDジャンボリーは熊本市での開催となります。主管は熊本SDCのみなさまです。総務委員の小串夏代さんはじめ、大変、お世話になります。

公共施設の予約は半年前からになりますが、2025年4月6日(日)を予定しています。主管クラブの負担軽減のため、日曜日だけの1日開催で、会場も1会場(アドバンス会場は設けない)となります。

よか大会ごわした」スクエアダンスジャンボリーin 鹿児島

鹿児島SDC 川添久子

大西郷像が見守る中、5年ぶりとなる九州支部SDジャンボリーが4月6日・7日で開催されました。県外から参加された方の第一声は「おーこの会場古いね(笑)」。昭和天皇のご成婚を機に着工された鹿児島市中央公民館は、昭和2年(1927年)に完成し、間もなく築100年になろうとしています。そんな長い歴史の1ページとして、九州支部SDジャンボリーをこの場所で賑々しく開会できたことは、大会関係者一同心からの喜びです。

開催にあたり紆余曲折がありましたが、大会成功のためにご協力下さった方々、そして何よりジャンボリーの主役である参加者に心より感謝いたします。「スクエアはおもしてごちゃんな、あたいは軍服じゃっどんかたせっくれんな(スクエアって面白そうですね、私は軍服姿ですが加えてもらえま

せんか)」と西郷どんもおっしゃって下さるような会になったと思っております。

そんな彼に見守られながら、2日間の大会は初心者体験会も含め成功裏に終了しました。これもひとえに皆様のご協力、ご理解があったからこそです。誠にありがとうございました。

今回は熊本です。「まこてよか大会ごわした、熊本んしは次回きばってくいやい(とてもいい大会でした、熊本の方たちは次回頑張ってください)」と西郷どんであればおっしゃるところでしょうか。多少、私の“自画自賛”が入っているかもしれませんが。次は参加者としてジャンボリーを楽しみたいと思います。



スクエアと半世紀ぶりの再会

鹿児島SDC 小倉 勇

私とダンスの運命的な出会いは、師匠の久永先生との出会いにあります。約50年前(花の独身26歳の時)の話、鹿児島にもこんなに楽しいダンスがあるのかと初めて知り、鹿児島フォークダンス協会に入会しました。そこでスクエアダンスとも出会うこととなります。当時フォークダンスは鹿児島フォークダンス協会、スクエアダンスは兄弟団体の錦江フォークダンス協会で踊っていました。私はフォークダンスに重きを置いており、スクエアダンスは不勉強でした。何年か経験を重ねるうち

久永先生から「指導しないと本当の踊りの楽しさと深さはわからんぞ」と諭され指導することになったのです。

最近はスクエアダンスを含め他のダンスの普及にも情熱をかけています。「ダンスとはこんなに楽しいものですよ」と認識させ、継続させる指導方針を心掛けています。善悪を別として「広く浅く」が信条で、このことは浅学非才のそしりは免れませんが小倉流



なのです。一つのことを極めることはとても大事な
ことと理解していますが。

ところで2年前、半世紀ぶりに縁あって鹿児島
スクエアダンスクラブで踊ることになりました。そこ
に早速やってきたのが5年ぶり開催の「第8回九
州統括支部スクエアダンスジャンボリーin 鹿児

島」。初めての大きな催しで新米会長として不安
な面もありましたが「人の輪・踊りの輪・友の輪」の
理念のもと、盛会裏に運営できたのは嬉しく、参
加された皆様のご協力の賜物と感謝しています。

幹事総会(4月6日)のご報告

九州統括支部スクエアダンスジャンボリーin 鹿児島に先立ち、会場の鹿児島市中央公民館で、幹事
総会(各クラブ1名の幹事で構成する年1度の総会)が開かれました。2023年度事業報告、2023年度
収支報告書、2024年度事業計画、2024年度収支予算書を承認し、新任の役員及び総務委員(いず
れも任期2年)が決まりました。

また、2025年度以降の支部行事の実施方法について協議を行い、次の方向性が確認され、細部に
ついては総務委員会で協議することになりました。(大津山和江)

- ① ジャンボリーについては、現行の2会場2日間開催から、1会場1日開催へ
- ② 講習会については、受講者(特に開催地)の要望に合わせることにし、コーラー講習会について
初級から上級までの連続受講というシステムについても再検討する。

2023年度収支報告

2023年度の収支は、全日本コンベンション in 博多の運営費 247,500円及び収益分配金 1,642,585
円が本部から支払われたため、1,739,391円の黒字となり、**繰越金は4,587,270円**となりました。

上記収入を除くと、収入は、本部から支払われる活動費(432,200円)等で562,965円、支出は、会議
費、広報費、講習会費用等で713,659円で、150,694円の赤字となります。

役員・総務委員の選任

支部規約によると、「役員」は、統括支部長、副統括支部長、会計及び監事です。

統括支部長、副統括支部長及び監事は、幹事総会の決議により、幹事の中から選任され、会計
は、統括支部長が委嘱します。

また、「総務委員」は、幹事の中から役員会で選出し、幹事会において承認を得ます。

2023年度までの役員・総務委員の方で、退任された方は、**大津山和江さん**(統括支部長、福岡クロス
オーバーSDC)、**片岡順子さん**(副統括支部長、長崎出島SDC)、**稲倉郁子さん**(会計、Ferris Wheel)、
大津山泰さん(総務委員、See Saw Swingers)、**林由子さん**(総務委員、大分SDC)、**川添久子さん**(総務
委員、鹿児島SDC)です。皆様、大変、お疲れ様でした。

新年度の役員・総務委員は、**青木まもるさん**(統括支部長、伊佐SDC)、**川本雅己さん**(副統括支部
長、スクエアダンスサークルわさだ)、**北原里佳さん**(会計、北九州プラマネードスクエアーズ)、**芦刈由
美子さん**(監事、佐賀DC)、**中川功さん**(総務委員、北九州プラマネードスクエアーズ)、**柴田邦俊さん**

(総務委員、Cheerful Fukuoka SDC)、小串夏代さん(総務委員、熊本 SDC)、深澤博子さん(総務委員、都城 SDC)です。

みなさま、どうぞよろしくお願いたします！

総務委員会(5月26日)のご報告 (青木まもる)

5年後の九州のスクエアダンス人口は？

あなたは、5年後にスクエアダンスを続けている自信がありますか？

下記一覧表のとおり、九州のスクエアダンス人口は、2022年から2023年が7%減、2023年から2024年が8%減です。このまま、もし8%減が続くと、2025年は318人、2026年は292人、2027年は268人、2028年は246人、2029年(5年後)は226人、2030年(全日本SDコンベンション in 博多の予定)は207人、2031年には190人になってしまいます。

各県の会員数(括弧内はクラブ数)の変動

	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄		フリー	
2022	170 (10)	7 (1)	62 (7)	29 (2)	15 (1)	79 (4)	33 (4)	7 (1)	402 (30)		
2023	168 (10)	8 (1)	65 (7)	25 (2)	15 (1)	59 (5)	35 (4)	0	375 (30)		
2024	150 (10)	9 (1)	65 (7)	15 (2)	17 (1)	52 (4)	38 (4)	0	346 (29)	6	352

毎年各クラブで会員の1割のビギナーさんを！

この減少傾向にストップをかけ、会員の現状維持を図るためには、まずは、毎年、各クラブの会員の1割のビギナーさんを迎えましょう！

支部の財産を有意義に使いましょう！

2024年3月末の繰越金は、全日本コンベンション in 博多の収益分配金等により、4,587,270円となりました。この収益金を除いた2023年度の収支は、150,694円の赤字ですが、本年度は、支部SDジャンボリー in 鹿児島収益金が151,957円ありましたので、これまでと同様の支出状況であれば、2025年3月末の繰越金は、さほど減らないものと思われます。

6年後の2030年には、全日本コンベンションの主管が九州統括支部となります。コンベンションの準備にあたっては、250万円くらいの手持ち金が必要とのこと。そうだとすれば、2029年までの5年間で、200万円程度のお金を使うことができます。1年間で40万円です。

これまで1年間で使ってきた金額(1年間の赤字額)は、15万円から20万円ですので、こ

れまでより 20 万円程度は余計に使うことができます。

スクエアダンス人口の急激な減少も予想されるなかで、少しでも減少をくい止めるために、この支部の財産をどのように有意義に使うのかが問われています。

身近で、気軽に、パーティーや講習会を！

九州のほとんどのクラブの例会は1セットです。身近で、気軽に、パーティーを開催できるようにして、2セット、3セットで踊る楽しさや、ゲストコーラーのコールで踊る楽しさを、新しい会員の方にも味わってもらいたいと思います。そして、新しい会員さんが、さらに新たなビギナーさんを誘っていただくことにつなげたいと思います。

コーラーの育成も緊急課題です。一人でも希望者が入れば、身近でコーラー講習会を開催できるようにしたいと思います。



支部講習会と支部ジャンボリーの参加費を安くします！

支部主催の行事である講習会とジャンボリーの参加費を安くして、より参加しやすいものにしたしたいと思います。

今年9月の大分市での支部講習会は、コーラーコースが1日半で1500円、ダンサーコースが1日で1000円(いずれも資料代は別途300円)です。これまでより大幅に安くなります。

来年以降の講習会(来年は長崎)につきましても、「会場は公共施設、宿泊は各自」を前提に、食費を除いて、1日あたり1,000円の参加費としたいと思います。

また、来年4月の支部SDジャンボリーin熊本の参加費(日曜だけの1日開催)は、2,000円(昼食付)を予定しています。



S協(一般社団法人日本スクエアダンス協会)総会の報告

6月23日、S協(一般社団法人日本スクエアダンス協会)の総会が開催されました。

各クラブでビギナー講習が再開され、新しい会員も増えつつありますが、それ以上に高齢化等を理由に退会する会員が多い現状です。

全国の会員数は、フリー会員を除くと8,877名(カッコ内はクラブ数)で、内訳は、北海道394名(28)、東北457名(29)、関東甲信越4,849名(796)、中部1,291名(63)、近畿963名(47)、中四国577名(39)、九州346名(29)です。フリー会員157名を加えて、合計9,034名で

す。

今後、団塊の世代(1947～1949年生)のダンサーの方々に元気に活躍していただかなければ、急激な減少も予想されます。

役員については、沖吉和祐会長が退任され、新会長には勝俣隆夫氏(理事会推薦)、副会長に半田啓二氏(関東甲信越)、常務理事に泉水憲夫氏(関東甲信越)、執行理事に玉置勝巳氏(近畿)及び若松訓氏(関東甲信越)が選任されました。その他の理事は、各統括支部長のほか、関東甲信越支部から1名です。

新クラブの紹介

「フェリスウィールを見ながら踊っています！」

浦上フェリスウィール SDC 代表・前川智子



今年4月に10人で誕生した「浦上フェリスウィール SDC」は、長崎市内浦上駅そばのマンションの12階が会場です。窓からは隣の商業施設ココウォークの観覧車(フェリスウィール)が見えることから、この名前にしました(集合写真の右後ろに観覧車が見えます)。

2018年8月に私の友人やマンション住民に呼びかけて小さな教室からスタートしましたが、クラブとして立ち上がるまでには様々な苦難がありました。一番のショックは、コロナに直撃され便利で安い会場を使用できなくなったこと、苦労して始めた友人たちが戻って来なかったことです。それでも4,5人が来てくれたお陰で「4人で踊るダンス」を細々と続けていました

スクエアダンスは8人揃わないと楽しく踊れないし、ステップの指導もうまくいきません。クラブ存

続には、私が3月まで所属していた「長崎出島 SDC」の仲間の協力が大きいです。当初から、「出島」の例会がない時は手伝いに来てくれていて、とても感謝しています。何せ自宅の居間が会場なので狭くて、タイダル・ウェーブの時は窮屈ですが、笑い声は絶えません。マイクは使わず地声でコールするので、時折笑い声でコールの音が消されることもありますが、腹の底から声を出す私の練習になっています！

ダンサーあつてのクラブなので、踊りに来てくれる皆さんにいつも感謝しています。皆さんが継続して来てくれるような楽しく実のあるクラブにするために、コーラーとして精進を積まなければと思っています。



**クラブの数も減っている中、新しいクラブの誕生です！
どうぞ、頑張ってくださいね！**

退任役員あいさつ

前統括支部長 大津山 和江(福岡クロスオーバーSDC)



この度、九州統括支部支部長・全国理事を退任いたしました。在任中は皆様からのご支援ご指導を頂きましたことに感謝申し上げます。

在任中の4年間は、コロナの波に押され十分な支部活動ができませんでした。

それでも2023年度は、4年ぶりに全日本スクエアダンスコンベンションが福岡市で開催され、支部会員の皆様のご協力のもと成功裏に開催することができました。本当にありがとうございました。

今年度は、S協登録会員数も前年度より大幅に減少しております。

このような厳しい状況の中で、新会員の獲得方策、支部行事の開催方法等課題は山積しておりますが、青木新支部長のもと新しい執行体制で支部及び各地域でのSDの活性化のため、ご尽力いただきますようお願いいたします。

二期4年間、本当にありがとうございました。

前統括副支部長 片岡順子(長崎出島SDC)



4年前に副支部長の任を申し付かり、自分にできるだろうかと迷いましたが、大津山支部長の指示に添って動けば何とかなるだろうと思ひ引き受けることにいたしました。

少しでも皆様のお役に立てればと思っておりましたがはたしてできたかどうかと考えるこの頃です。

それでも皆様のご協力のお陰で、2期4年を無事に終えることが出来ました。感謝申し上げます。ありがとうございました。

し

緊張の会計任務6年間

前会計 稲倉郁子(Ferris Wheel)



6年間、皆様の御かげで会計の任務を続けることができました。ご協力ありがとうございました。年度末の本部への決算報告を済ませるたびに安堵したものです。

当初、数字をみるのも気が重苦しく緊張感ばかり。初年度は、S協本部で全統括支部の会計担当者が出席して説明をうけることになり、私も前会計の中村さんと上京しました。本部の財務担当者から説明を受けこの財務システムは誰でもできるように作られている・・・と言われても私には???

本部から送られてきた書式をみて当然のことながらわからず、1年間は中村さんを頼りに何とか決算まで仕上げることができました。

慣れてきた2000年に入りコロナが猛威を振るい全国ダンス事業は中止、例会も変則的に休みとなりました。しかし、この間も年度末の決算報告は休むことはできません。

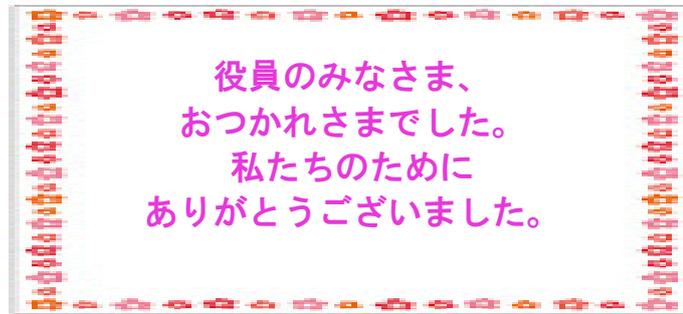
2022年頃からやっとコロナも落ち着いて活動もできるようになりました。支部事業も再開、一番大きな事業は昨年全日本スクエアダンスコンベンション in 博多。

大会前はコロナが落ち着いたとは言え参加者の予測がつかず、支部長はじめ皆、ずいぶん心配しましたが予想を上回る参加者で喜びました。今までの支部会計書式とは異なるコンベンション会計書式、またまた、教えを乞うことになり、財務の担当者から1から教えていただきました。全くわからない私に親切、丁寧に教えて下さいまし

た。お陰様でコンベンション決算も提出期日までに提出できました。感謝しかありません。

収益も上がり九州統括支部へも配分され支部財産も潤いました。今後、この財産を支部活動等、有意義に使われることを願います。

支部会員の皆様方の健康でいつまでも踊り続けられることを祈念いたします。



新任役員・総務委員のあいさつ

有意義な使途を総意で

統括支部長 青木まもる(伊佐 SDC)



5月にお会いした近畿支部の50代前半の女性ダンサーの方は、学生時代にスクエアダンスを始め、最近、復帰された方でしたが、「30年前も最年少、今も最年少」とおっしゃっていたのが印象的でした。九州では、50代以下の方は、ほんの数えるほど。当面は、私も含め、70代・80代が健康寿命を伸ばす努力をするとともに、積極的にビギナーさん(年齢にかかわらず)を迎え入れるしかありません。しかし、長期的には、働き盛りのビギナーさんを迎え入れなければ、スクエアダンスの未来を見通すことはできません。

これまでに貯えた支部の財産を、どのように有意義に使うか、役員・総務委員・幹事のみなさまの創意を総務委員会に反映し、じっくり話し合っ、総務委員会の総意(全員一致)で、使途を決めたいと思います。

また、役員や総務委員になっていただいた方

が、支部行事の負担を負わされるだけと感ずることのないようにしたいと思います。

中部統括支部では、「フェニックスプラン」として、同支部内の3つの地区に事業活動支援金を支給しています。

九州統括支部でも、各県ごとに、有意義な使途を検討してもらってはどうかと思っています。

支部ジャンボリーin鹿児島に参加された幹事の多くの方とは、LINE交換をさせていただきました。LINEでも、メール

(aokimamoru4650@gmail.com)でも、どうぞご意見をお寄せください。

新任あいさつ

会計 北原里佳(北九州プラマネイド SDC)



この度、会計職を拝命しました北原里佳です。少しでも皆さまのお役に立てるように取組んで参ります。明るく、楽しく、元気よく！が私のダンスポ

リシーです。皆さん、一緒に九州を盛り上げていきましょう、ご協力のほどよろしくお願ひします。

総務委員 片渕孝治(矢上スクエアダンスクラブ)



長崎県「矢上スクエアダンスクラブ」で踊っています「片渕孝治」です。この4月の「九州支部幹事総会」で、「総務委員(長崎県枠)」のご指名を受けました。

私自身のSDとの関わりは、約25年前に、宇野繁晴コーラーが、長崎県に初めて「SDクラブ」を創られ参加した時からです。以降長崎県内のSDクラブは増え続け、現在は7クラブにもなりました。その間私は、踊ることだけを楽しむ一ダンサーで、所属クラブや支部の運営には無関心で、知識・経験ありません。今人並みに高齢な私が支部の総務委員が務まるだろうとか正直迷いましたが、私のような運営素人でも役に立つことがあればと思ひ引き受けた次第です。

早速、5月下旬に「第1回支部総務委員会」に出席しました。ベテラン委員さんの熱心な審議の中で、現在のSD協会での一番の課題は、「会員減少化問題」と改めて思ひました。SD会員の高齢化、コーラーの不足、多様な高齢者レクレーションとの競合等難しい課題も知りました。そして、これらは後回し出来ない喫緊の課題です。協会本部でも具体的な取り組みを検討して頂ひているようです。

私たち会員にとっても、今のクラブ仲間といつまで一緒に踊れるのかが関わる重大関心事でもあるのです。会員一人一人が自分の先々のこととして捉え、取り組む事が必要だと思ひます。私も微力ながら、皆さんと一緒に取り組んで行きたいと思ひますので宜しくお願ひ致します。



みなさま、
どうぞよろしくお願ひいたします！

紙面の関係上、このほかの新任総務委員の方の記事は、次号に掲載させていただきます。

講習会・ライセンスホルダー研修会・検定試験のご案内

すでに、各クラブ宛に開催要項を発送させていただいておりますが、九州統括支部スクエアダンス講習会・ライセンスホルダー研修会・ライセンス検定試験を、次のとおり、実施いたしますので、みなさま、ふるってご参加下さい。とくに、ライセンス保持者の方は、講習会又はライセンスホルダー研修会を3年に1回以上受講しなければなりません。ライセンス保持者の方で、講習会又はライセンスホルダー研修会を昨年も一昨年も受けていない方は、必ず受講して下さるようお願いいたします。

また、5年後、10年後に、スクエアダンスを踊り続けるためには、コーラーの育成が急務となっております。一人でも多くの方がライセンス検定試験を受験して下さいますようお願いいたします。

スクエアダンス講習会

コーラーコース

- ◆日 時 2024年9月28日(土) 14:00～19:00
9月29日(日) 9:00～11:30
- ◆場 所 荷揚複合公共施設 2F 中会議室 大分市荷揚町3-45 TEL:097-538-0100
- ◆参加費 1,800円(資料代込)
- ◆講習内容 A2コース相当の内容を習得した人が対象です。コールのバリエーションを増やす目的で、モジュールコールについて学びます。モジュールの基礎要素を用いた実践演習を行います。講師を含めた受講者全員でお互いにモジュール集をシェアしあいましょう(中川功講師)。

ダンサーコース

- ◆日 時 2024年9月29日(日) 10:00～15:30
- ◆場 所 コンパルホール 2F 第3リハーサル室 大分市府内町1-5-38 TEL:097-538-3700
- ◆参加費 1,300円(資料代込)
- ◆講習内容 ベイシックをしっかりと復習し、MSプログラムへのステップアップをめざします(中守孝太郎講師)。
- ◆締切り 2024年8月27日(火)
- ◆申込先 大分スクエアダンスクラブ 林 由子

ライセンスホルダー研修会

- ◆日 時 2024年9月29日(日) 13:45～15:45
- ◆場 所 コンパルホール 4F 404 会議室 大分市府内町1-5-38 aTEL:097-538-3700
(講習会が開催される場所からは、タクシーで移動します。)
- ※ Web 会議サービス Zoom での参加も可能です。
- ◆参加費 1,000円
- ◆研修内容 スタンダードアプリケーションの定義及びその活用方法について(中川功講師)
※ スクエアダンスを踊っていく中で、ダンサーが混乱することなく踊り続けることができることを規定した標準的なコールの内容について、理解し、活用方法について議論します。
- ◆申込先 青木まもる 〒899-6603 鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3919-443
TEL/FAX:(0995)78-2998 e-mail:aokimamoru4650@gmail.com
- ◆締切り 2024年9月14日(土)

ライセンス検定試験

- ◆日 時 2024年9月29日(日) 12:00～13:00(ダンス、面接、コール実技)
*筆記試験は9時から
- ◆場 所 コンパルホール 第3リハーサル室(筆記試験は荷揚複合公共施設)
- ◆受験料 1,000円 申込先・締切りは、ライセンスホルダー研修会と同じ

トートバッグの販売について

日本スクエアダンス協会 広報委員 中川 功

新型コロナウイルスの世界的な大流行は、私たちのスクエアダンスの活動にも大きな影響を及ぼしました。そのため、広報委員会では、S協ニュースの発行、およびホームページ・Facebookの運用などによって、会員の皆様のコミュニケーションの維持・活性化に努めるとともに、スクエアダンスをより一層多くの社会一般の人にご紹介いただき、仲間になっていただくための方策を検討してきました。

今回、「スクエアダンス」という言葉を多くの人に知っていただく手段の1つとして、スクエアダンスのロゴ入りトートバッグを製作しました。一部の地域で行ってきた試作品販売の結果も良好で、次に全国展開することといたしました。九州統括支部においても8月から販売を開始します。このトートバッグ販売によるスクエアダンスのPR活動に是非ともご支援いただきますようお願いいたします。

■トートバッグの仕様(2種類あります)

- (1) ポケット付き(白) : 11L, W420×H300×D130, ¥1,000(税込み)
- (2) ポケット無し(黒) : 19L, W480×H400×D150, ¥1,000(税込み)



■購入方法

eメールまたは郵送で種類を指定して下記へお申込み下さい。今回は、販売数量の関係上、お一人様各種1個までとさせていただきます。申込者多数の場合は、抽選となる場合がありますので、何卒ご了承ください。購入代金の振込先は、商品発送時に個別に連絡させていただきます。

申込締切 : 2024年8月20日

申込先 : 日本スクエアダンス協会 広報委員 中川 功

e-mail : nakagawa130@gmail.com

〒807-0835 北九州市八幡西区東折尾町 3-31-402



今後の行事予定



主催	期日	行事名	場所
福岡県	8/17(土)	フレッシュリーフパーティー	アクロス福岡
支部行事	9/28(土)・29(日) 9/29(日)	SD 講習会・コーラーコース ダンサーコース	荷揚複合公共施設 コンパルホール
支部行事	9/29(日)	ライセンスホルダー研修会 ライセンス検定試験	コンパルホール
長崎県	10/6(日)	長崎県 SD 交流会	諫早市たらみ会館
大分 SDC・ SDC サークル わさだ	10/13(日)	合同アニバーサリー (35周年・8周年)	大分中小企業会館
鹿児島 SDC	10/27(日)	8周年アニバーサリー	未定(鹿児島市内)
Tallyho 福岡	11/3(日)	Plus Festa in Fukuoka	サザンピア多目的ホール
伊佐 SDC	11/17(日)	紅葉パーティー	霧島自然ふれあい センター
佐賀 SDC	11/23(土祝)	かちがらす mini パーティー	未定(佐賀市内)
鹿児島県	12/15(日)	クリスマスパーティー	加治木福祉センター
伊佐 SDC	3/2(日)	もうすぐ春ですよパーティー	霧島自然ふれあい センター

かわら版編集委員より

クラブ行事案内、パーティーや、初心者講習会等について、九州統括支部ホームページへの投稿依頼は下記までお願いします。

- ・かわら版編集委員・ホームページ委員:青木 そのみ
〒899-6603 鹿児島県霧島市牧園町高千穂3919-443
Tel & Fax0995-78-2998, e-mail : amaminoyung@yahoo.co.jp
- ・九州統括支部ホームページ: sdyushu2.sakura.ne.jp

スクエアダンスは 友の輪 人の輪(和) ダンスの輪
ゆったりと心豊かにダンスを楽しみましょう!

